

平成27年度事業報告

平成27年度は、平成25年度から実施されている「中期計画」にもとづき事業を実施しました。

中期計画一つめの目標である「単年度収支の赤字削減」については、昨年引き続き赤字を解消する事ができました。

また、中期計画のもう一つの目標である「会員主体の組織づくり」については、地域班活動や委員会、職能グループなどを通じて、会員による運営への参加を推進しました。

契約実績については、5億4,794万5,332円と前年度に比べ4.2%増加し、目標契約金額5億3,730万円を上回りました。

契約内訳をみると、一般家庭からの受注は前年度に比べ約89万円減少しましたが、民間企業からの受注は前年度に比べ約2,220万円のプラスと大幅に増加しました。また公共の仕事も約94万円増加しました。

会員数については、目標の1,400名には達しませんでした。前年度に比べ38名増加し1,220名となりました。

新たなイベントとして「第1回演芸フェスティバル」を開催し、会員を中心に多くの市民の方にも出演、来場いただき盛況となりました。

また、中期計画の実施状況を分析しながら、平成28年度から平成30年度の3年間に実施する「第2次中期計画」を作成しました。

以下、事業計画の項目に沿って実績を報告します。

事業実施状況

1 就業機会の開拓及び提供

- (1) 就業開拓委員会を中心に、会員・役員・職員が就業先の開拓を行いました。
- (2) 会員による自主的なチラシ配布や、就業中にのぼり旗をたてるなどセンター事業をPRしました。
- (3) ふれあいフェスティバル、よこすか産業まつり、「生涯現役」フォーラム、まなびかんまつりへ出展し、来場者へセンターの事業をPRしました。
- (4) 訪問介護事業委員会と就業開拓委員会により、学童保育でのセンター会員就業を目指しアンケートを実施。ニーズの把握と希望会員への説明を行い、2か所での就業実績をあげました。
- (5) 就業開拓委員会を中心にシルバー派遣事業の就業開拓を行い、新規の就業実績をあげました。
- (6) 就業率は75.6%となり前年度の75.3%を上回りました。
- (7) 契約金額は5億4,794万5,332円で、前年度を2,227万5,865円上回り、目標契約金額5億3,730万円を超えました。

2 新規会員の加入促進

- (1) 個々の会員の勧誘や上記イベント等での活動で新規会員の獲得を目指しました。
- (2) 入会説明会の方法を変更し入会までのスピードをアップしました。
- (3) 地域班による会員勧誘活動が行われ、31名の新規会員が入会しました。
- (4) 新規入会会員数は前年度に比べ76名増加し、年度末の会員数も38名増え1,220名となりましたが、目標の1,400名には達しませんでした。

3 会員の知識・技術の向上

- (1) 会員の知識や技術の向上を目的に、「植木剪定（初級・中級）」「除草」「刈払機安全取扱」「チェーンソー安全取扱」「ハウスクリーニング」「訪問介護員」「普通救命」の8講習会を開催。117名の会員が受講しました。また高齢者の日常生活安全講演会に41名、認知症サポーター養成講座に58名の会員が参加しました。

4 地域への貢献

- (1) 活力、生きがい増進の促進として市内高齢者を対象としたゲートボール大会、ボウリング大会を協賛しました。

- (2) 地域班活動として、11地域班は清掃活動、通学路の安全パトロール、公道等の資源物の収集等ボランティア活動を行ったほか、親睦活動を行いました。
- (3) 県内シルバー人材センターの取組として、シルバー月間に一斉美化活動を実施。当センターは汐入駅前清掃活動を行い、17名のボランティア会員が参加しました。

5 活力ある組織及び運営体制の充実

- (1) 横須賀市が設置した「高齢者生活支援体制整備推進会議」（協議体）に参加し、総合事業について協議しました。
- (2) 職能グループ活動の推進に取組み、剪定・除草グループは20グループ168名（昨年度は151名）が就業しました。ハウスクリーニンググループでは18名が就業しました。お片づけグループでは8名の会員が就業しました。
- (3) 会員を中心とした7委員会による活動も活発に行い、会員によるセンター運営の推進を図りました。
- (4) 新たな取組みとして、班長会が中心となり、運営ボランティア会員の協力を得て「第1回演芸フェスティバル」を開催しました。会員と一般市民を合わせて23組96名が出演し、歌や踊り、楽器演奏、マジックなどを披露。325名が来場し、センターのPRと会員間の親睦を深めるイベントとなりました。

6 会員の安全就業の推進と健康の維持向上

- (1) 7月・8月に安全推進員巡回パトロールを6日間実施し、31カ所を巡回しました。
- (2) 会員に対する健康診断の奨励として健康診断費用の一部を負担し、41名の会員が健康診断を受診しました。
- (3) 安全標語の募集を行い、27名の会員から68点の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞4点を選考し、広報紙に掲載するとともに、事務所に掲示しました。
- (4) 安全パトロール員による巡回パトロールを実施し、5月から12月の期間に326カ所の就業場所をパトロールした結果、ヘルメット装着率は93%となりました。
- (5) 「安全就業基準」を新入会員に配付しました。
- (6) 安全就業促進のためヘルメットと安全帯の購入補助を行いました。
- (7) 高齢者の日常生活安全講演会を開催し41名の会員が参加しました。